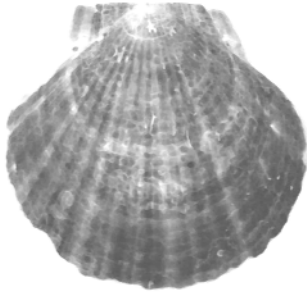


平成 22 年度ホタテガイ採苗通報(第5報)

平成 22 年 5 月 12 日



宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場 TEL:0226-27-2700
 宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6825
 宮城県東部地方振興事務所水産漁港部 TEL:0225-95-7914
 宮城県水産技術総合センター TEL:0225-24-0130
 南三陸町
 宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所
 各漁協青年部・研究会

大型幼生及び付着稚貝はまだ見られません。

(調査結果の概要) 調査日:5月10~11日

ほぼすべての調査点で小型~中型幼生が観察されましたが、大型幼生は確認されておらず、かつ付着稚貝も確認されていないことから、まだ採苗器の投入時期にはなっていません。

唐桑町只越の生殖腺指数は4月下旬以降ほぼ横ばいで推移していますが、産卵開始した個体を確認しております。

10m層の水温は低く推移しており、平成20年と同様に付着時期の大幅な遅れが予想されます(2枚目に解説しています)。

採苗器等の準備を進め、投入時期については今後の情報を参考にしてください。

(採苗袋は、目合2mm程度のもの(総針)を使用してコツブムシ等の食害を防いでください。)

表 浮遊幼生及び付着稚貝調査結果

調査地点 (調査月日)	浮遊幼生			付着 稚貝数 (投入日-回収日)	ムサシガイ 幼生数
	150ミクロン以下 (小型幼生)	150~250ミクロン (中型幼生)	250ミクロン以上 (大型幼生)		
北部地区					
唐桑町只越 (5/11)	42	7	0	0 (5/6 - 5/11)	21
唐桑町金取 (5/11)	2	3	0	0 (5/6 - 5/11)	1
唐桑町石浜 (5/11)	5	0	0	0 (5/6 - 5/11)	2
岩井崎 (5/10)	1	0	0	0 (5/6 - 5/10)	3
歌津泊浜 (5/11)	-	-	-	0 (4/26 - 5/11)	-
志津川湾口 (5/10)	1	0	0	0 (4/26 - 5/10)	-
清蔵 (5/10)	0	0	0	- (/ - /)	-
作根 (5/10)	1	0	0	- (/ - /)	-
中部地区					
女川町出島 (5/10)	27	2	0	- (/ - /)	0
女川町寺間 (5/11)	19	3	0	- (/ - /)	7

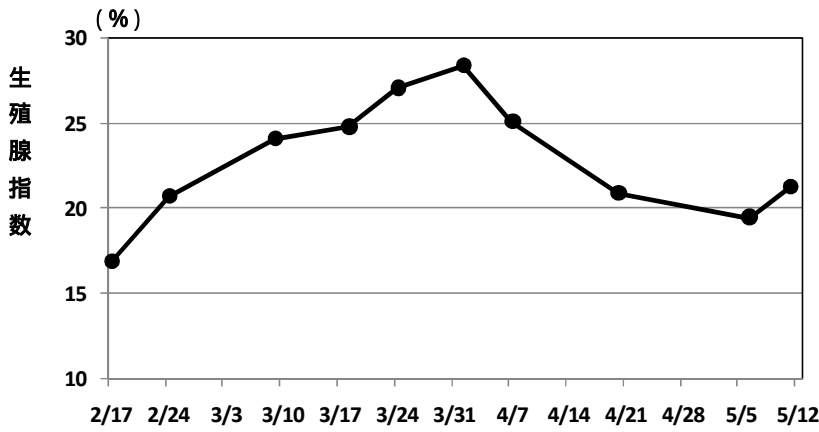


図 母貝の生殖腺指数の推移
(気仙沼市唐桑町只越)

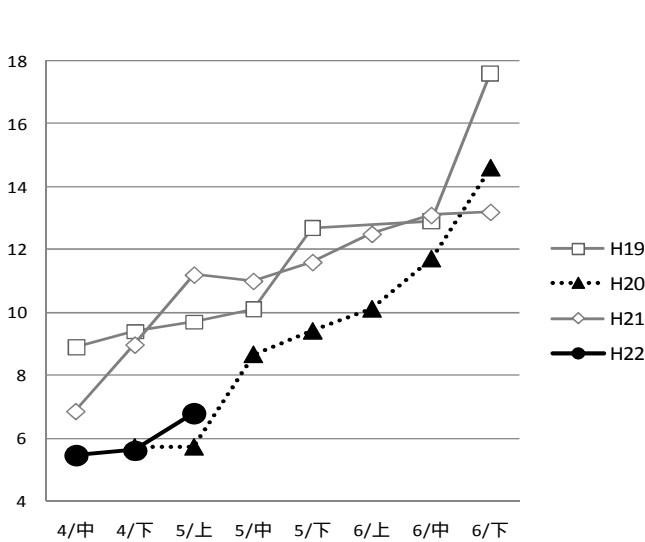


図 10m層の水温の推移
(気仙沼市岩井崎)

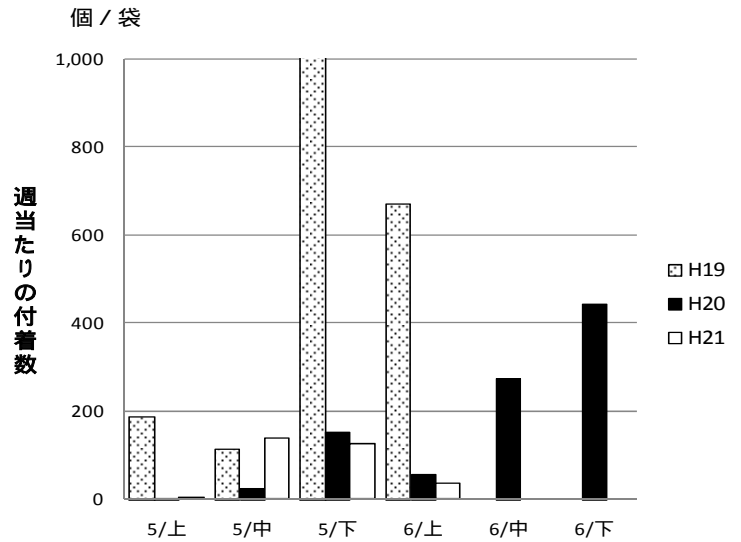


図 付着稚貝数の推移
(気仙沼市岩井崎)

今年の海のカレンダーは例年より遅れています。

天候に左右されない水深10m層の水温を採苗時期の指標とすると、県北部海域での付着開始(100個/袋以上)は11台、付着ピークは12台です。

近年の10m層の水温と付着稚貝の推移を見ると、水温が低かった平成20年は稚貝の付着ピークが6月下旬と遅く、水温が高かった平成19年や21年は5月中・下旬と早くなっています(上図)。

今年の唐桑町只越・岩井崎沖の10m層の水温はまだ6台であり、平成20年同様、幼生の成長が遅れていると考えられます。

次回の通報発行は5月20日(木)の予定です。

ホタテガイ採苗通報はホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kesuishi/>)及び携帯電話(<http://space.geocities.jp/jkshx806/info/gyogyoushi.html>)でもご覧になれます。右のQRコードを携帯電話のカメラ機能(バーコードリーダー等)で撮影することにより、ホームページアドレスを簡単に取得することができます。



通報のメール配信サービスを行っています(文章のみに限定されます)。

希望者は、パソコンの場合は<http://www.mag2.com/m/0001126632.html>から。また、携帯電話の場合は[a\[0001126632\]@mobile.mag2.com](mailto:a[0001126632]@mobile.mag2.com)に空メールを送って頂くか、上記同様の方法で右のQRコードをご利用頂くとメール登録できます。

